

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の
問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	当院にて遺伝性不整脈(先天性 LQTS)、後天性 LQTS、CPVT、Brugada 症候群（特発性心室細動）、家族性徐脈症候群、家族性心房細動、QT 短縮症候群、ラミノパチー、ARVC などの心筋症と診断され、治療を受けた患者さん			
② 研究課題名	遺伝性不整脈疾患の病因解明のための遺伝子解析ならびに多施設登録研究			
③ 実施予定期間	2026 年 6 月 ～ 2029 年 3 月			
④ 実施機関	国立病院機構呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	相庭 武司	所属	国立循環器病研究センター 臨床研究部
⑥ 当院の研究責任者	氏名	杉野 浩	所属	呉医療センター 循環器内科
⑦ 使用する試料・情報	収集する診療情報は下記の通りです。 情報: 診断名、診断日、入院日、生年月日 性別 発端者・家族 症状: 失神発作、心停止・心室細動 心電図(安静時、負荷心電図、ホルター心電図)既往歴・家族歴・家系図 治療内容(薬物治療の有無・デバイス治療の有無など) 血液検査・画像検査(心臓超音波検査・CT/MRI など) ※上記診療情報は、研究終了後 5 年間もしくは、研究結果の公表後 3 年間のいずれか長い期間まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は当院の研究担当者が情報を取り扱い適切に保管します。			
⑧ 目的	本研究ではこれらの遺伝性不整脈疾患の患者さんおよびそのご家族を対象として、(1) 候補遺伝子の遺伝子解析を行い、(2)対象者の個人情報匿名化した上で多施設登録し、同定された遺伝子型、遺伝子変異、多型などの遺伝情報と臨床情報をデータベース化して、遺伝子型、遺伝子変異、あるいは多型に基づく患者さんへの管理と治療法の確立を目指します。(3) また、候補遺伝子解析にて、原因遺伝子に変異を認めない患者さんに対して、全ゲノムシーケンスやエクソーム解析(タンパク質翻訳領域のみを解析すること)を含む最新のゲノム解析法により未知の遺伝子に存在する変異の同定を目指します。			
⑨ 方法	上記①に該当する患者さんの通常診療において収集した⑦の情報を、Research Electronic Data Capture (REDCap®)を用いて登録し、暗号化通信によるインターネット経由で入力し、登録します。登録された患者さんの情報には氏名、住所といった個人を特定できる情報は含みません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026 年 月 日		
	院長承認日	2026 年 月 日		
⑪公表	個人情報保護は保護したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の
問い合わせ先にご連絡ください。

⑮問い合わせ	連絡先	杉野 浩	電話	0823-22-3111(代表)
	国立病院機構呉医療センター 循環器内科			

呉医療センター院長